



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ROTOBO

2025年(令和7年)12月25日号 No.2011

目次

■「中央アジア+日本」対話の成果文書	1
■統計速報	12
2025年1~9月のロシアの主要経済指標	12
■トピックス	16
米、サハリン2からのLNG輸入許可延長	16
キルギスとの新租税協定に署名	17
日・タジキスタン投資協定に署名	17
東芝、カザフスタン郵便とロボット活用に関する文書を締結	17
ムロオシステムズ、中央アジア3カ国とエネ分野で覚書を締結	17
「中央アジア+日本」首脳会合とビジネスフォーラムが開かれる	17、18

「中央アジア+日本」対話の成果文書

はじめに

2025年12月20日、中央アジア5カ国の首脳を東京に迎えて、「中央アジア+日本」対話(略称CA+JAD、Central Asia plus JApan Dialogue)で初めてとなる首脳会合が開催された。また首脳会合に並行あるいは前後して「中央アジア+日本」ビジネスフォーラム、高市早苗内閣総理大臣と中央アジア5カ国首脳とのバイ会談、閣僚級の会談、中央アジア各国の個別イベント(トルクメニスタン大統領との合同ミーティング、タジキスタン日本ビジネスフォーラム、ウズベキスタン日本ラウンドテーブル等)が相次いで実施された。これらの行事を通じて、公開されているものに限っても180を上回る成果文書が日本と中央アジア5カ国との間で署名あるいは披露された。今号では、公開資料で確認できた183件の成果文書の一覧にして掲載する。なお、当会が経済産業省、ジェトロとともに共催した「中央アジア+日本」ビジネスフォーラムについては『ロシアNIS調査月報』の2026年3月号(2月20日発行)で概要を紹介する予定である。

1. 政府間の成果文書

政府間の成果文書としては、重点協力3分野(①グリーン・強靱化、②コネクティビリティ、③人づくりに)における互恵的なプロジェクトの推進と今後5年間での総額3兆円規模のビジネス・プロジェクトの目標を設定した「中央アジア+日本」対話・首脳共同宣言(東京宣言)を含めて、図表1のように日本と中央アジア各国の間で23件の文書が発表されている。